

# CIRCULAR

By your side

メンバーの皆様

2022年11月22日

## 財務状況、オープンポリシーイヤーおよび2023保険年度の保険更改について

先ごろ開催された理事会において、当クラブの財務状況、オープンポリシーイヤー、2023保険年度の保険更改について検討しました。

### 2023 保険年度の保険更改

当クラブでは、収支均衡での保険引受という目標達成に向けて前年の保険更改で前進が見られ、2022/23保険年度は、さらなる改善が予想されます。しかしながら、理事会は、持続可能なレベルの引受成績を達成することに引き続き全力で取り組んでおり、2023保険年度の保険更改ではメンバーの皆様のさらなる保険料負担増が必要になると考えております。

幸い、2022/23保険年度の引受成績は、2021/22保険年度に比べて著しい改善が見られ、コンバインドレシオは、およそ97%になると予想されます。主な要因としては、当保険年度はこれまでのところクレーム実績が従来になく低水準にとどまっていることが挙げられます。この傾向は当クラブ内の大型クレームの頻度と費用の両面に表れているだけでなく、国際P&Iグループプール（以下「プール」）の大型クレームもこれまでのところ1件にとどまっています。

前保険年度までは、特に2021/22保険年度を中心に、全般的な悪化が見られたことから、当保険年度の黒字は相殺され、保険年度通年のコンバインドレシオは100%をわずかに下回る水準となりました。2019/20、2020/21の両保険年度のコンバインドレシオが高かったため、5年平均のコンバインドレシオは、理事会のリスクアペタイトである111%を上回っています。

投資ポートフォリオは、防御的ポジションを維持しています。しかし、このようなポジションにもかかわらず、当保険年度はすべてのアセットクラスのパフォーマンスが低調に終わり、8月20日時点での投資リターンはマイナス4.9%でした（ただし、この損失は、クラブによる債券投資の含み損であり、債券が満期を迎えた時点で反転します）。

理事会では、当クラブの自己資本がS&Pのキャピタルモデルで規定されたAAAの資本要件を上回っており、現行の「A」格付けを維持できることを喜ばしく思います。

当保険年度のクレームがいつになく低水準だったとはいえ、通常パターンのクレーム件数であれば、今後のクラブの資本力を悪化させることのないよう、保険料水準の更なる引き上げが必要だったと理事会では認識しております。また、理事会は、将来的にクレームコストに対する潜在的なインフレの影響にも留意しています。これを受け、理事会は、2月20日に、全メンバーのP&IとFDDの保険料について、10%のジェネラル・インクリースの適用を決定しました。保険成績が良好でなかったメンバーには、追加のご負担をお願いすることになります。

理事会では、とりわけクレームの高額化が進行する状況下において、厳格な引受姿勢を維持するうえで、メンバーの自己負担増額も当クラブの戦略の重要な柱に位置付けています。理事会は、乗組員および貨物のクレームについて最低2,000米ドルの引き上げを条件に、免責金額の一律10%の引き上げを決定しました。クラブ管理者は、現行の免責金額の維持を希望されるメンバーについては、追加の保険料調整を適用するよう指示されています。



FDD 免責金額の変更はありません。

クラブの通常の慣行どおり、国際 P&I グループの超過損害額再保険プログラムに関わるコスト調整分が発生する場合は、メンバーに転嫁されます。

メンバー間の公平性を確保するため、クラブ管理者は、各メンバーのクレームの実績および予測を基に、保険料率の妥当性、契約条件、免責金額の詳細分析を継続的に実施します。

## オープンポリシーイヤー

### P&I クラス

2022/23 保険年度に関して、当クラブ自身のクレームや国際 P&I グループ内で発生する大型クレームは、予想コンバインドレシオが 100%未満となり、2022 年 2 月 20 日以降、予想よりも良好な結果となっています。

2020/21 保険年度は変化がありませんでしたが、2021/22 保険年度は悪化しました。勘定閉鎖ポリシーイヤーについては、おおむね予想どおりの成績となり、予想クレーム件数がわずかに改善されたものの、2021/22 保険年度の悪化を相殺するには至りませんでした。

すべてのオープンポリシーイヤーについて、予定外保険料は見込んでおりません。また、リリースコール率は、以下のとおり、年度初の理事会で決定した率を維持する予定です。

- 2020/21 保険年度：6%
- 2021/22 保険年度：12.5%
- 当保険年度：12.5%

### ディフェンスクラス

本クラスは、すべてのオープンポリシーイヤーについて、引き続き予想の範囲内のパフォーマンスを維持しており、予定外保険料は見込んでおりません。

リリースコール率は、P&I クラスと同率を維持しています。

- 2020/21 保険年度：6%
- 2021/22 保険年度：12.5%
- 当保険年度：12.5%

2023 年 2 月 20 日には、合併によりノーススタンダードが誕生するのを受け、これまで以上に大きな自信を持って未来を見据えています。今後も持続可能で最も競争力のある保険料で卓越したサービスとサポートをメンバーの皆様にご提供してまいります。メンバーの皆様におかれましては、このたびの保険更改でも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上



**Jeremy Grose**  
**Director**  
The Standard Club UK Limited

Email: [jeremy.grose@standardclub.com](mailto:jeremy.grose@standardclub.com)

(本回覧は、英文クラブサーキュラーをメンバー各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。)